

「防災対策アンケート」を基にした災害演習

私が被災したとき

お寺で出来ることを考える

備蓄はどこに
収納したらいいの？

発電機や井戸
の代用品って
あるの？

お寺を避難所として
開放するには何の
準備が必要？

講師

栗田暢之氏

(NPOレスキュースタッフ代表理事・組織部非常勤嘱託・岐阜高山教区第11組仁成寺)

日時

3月4日(金)

13:00~17:00

会場

真宗会館+Zoom(オンライン)

※新型コロナウイルス感染状況次第ではオンラインのみとすることがございます。

- 内容：教区内寺院に実施した防災対策アンケートの回答をもとにしたの講義
災害時に用意しておきたい防災用品の紹介・実演
- 参加費：無料
- 持ち物：オンラインにて参加される方には当日使用する防災用品を送付致しますのでご準備ください。
(来館される方には当日会場にて、お渡し致します。)
- 申込：裏面の申込欄に必要事項をご記入のうえ、東京教務所(担当：佐々木・海)まで、
FAXまたはウェブサイト(裏面のQRコード)よりお申し込み下さい。

申し込み締め切り日 2月28日(月)



開催趣旨

同朋社会推進ネットワークでは、各寺での災害時の備えを確認し、教区内の災害ボランティアネットワーク構築に資するべく、教区の皆さまに防災対策アンケートにご協力をいただきました。

首都圏直下型大地震が起きたとすると、ライフライン復旧の目標日数は、電気が6日、上水道が30日、ガスが55日とされています。その時、わたしはどのように避難行動をとるのか、生命の安全が確認できたならお寺で何ができるのか。共に学び考える機会にしたいと思います。

同朋社会推進ネットワーク委員 不二門 至浄

日程

- 12:30 受付・ZOOM オープン
- 13:00 開会
- 13:10 趣旨説明（アンケート結果について）
- 13:30 講義
- 15:00 質疑応答
- 15:20 休憩
- 15:35 演習（防災用品の紹介・使用実演）
- 16:35 全体討議
- 17:00 閉会



2022年度「同朋社会推進ネットワーク研修会」参加申込について〈締切：2022年2月28日（月）〉

ウェブよりお申込される方は、パソコン又はスマートフォンにて、右記サイトへアクセスをいただき、必要事項をご入力ください。



<https://h-honganji.brentry.click/item/lh-honganjiN01075.html>

fax 申し込み欄

ふりがな

氏名

所属

組

寺・教会

住所（〒 - ）

電話（ - - ） メール

参加方法
（どちらかを○で囲んで下さい）

真宗会館（来館）・ Zoom（オンライン）